



ロータリー：  
変化をもたらす

# 週報

## 入間ロータリークラブ



Rotary  
第 2570 地区



2017-2018 年度 RI 会長:イアン ライズリー RI2570 地区ガバナー: 細井保雄 会長:関谷永久 幹事:宮崎正文

第 14 号 2991 回例会 2017 年 10 月 12 日 (木)

## 入間南 RC 合同例会

☆会場: Pleats. I  
☆点鐘: 午後 6 時 30 分

### <ビジター・ゲスト>

アサノダンススクール

大内彰太 様  
初瀬川千夏 様



米山記念奨学生

李秀美 様  
楊東霖 様

### <会長の時間> 関谷永久会長

経営コンサルタントの小宮一慶氏の「人は一流と一人前ではどの様に違うか」の記事を読みました。半人前の新入社員の頃は一人前になることを目指して仕事に必死で取り組んでいるはずですがやがて上司や先輩の手を煩わす事無く無事に仕事をこなせる様になると、周囲から一人前とみとめられ仕事のミスも無くなります。多くの方は一人前となったところで満足してしまいます。しかし一人前は残念ながら一流ではなく厳しく言えば二流と言えます。一人前はゴールではなく一流を目指すためのスタート地点ですし、そこを理解せずに「お前も一人前になったな」と単に褒めるだけの上司は二流だし褒められて満足している人も二流です。更に小宮氏は経営者として一流を指



指すために必要なことは一人前になっても半人前のころの必死さを持っている人が「必死になって仕事に取り組む姿勢」だということです。一流の経営者とは正しい思考に基づいて結果の出る経営を行える人であり、それはお客様が求める満足できる商品やサービスを提供し続け、リピーターを確保する事。又、社員が最高の自分になりたいと願って必死に努力する社風、経営体質を作ることが出来る人です。「会社として和気あいあい社風では社員の十分なパフォーマンスが出ない」と小宮氏は言い切っていました。

この現代経営の思考は今から遡る事 110 年程前ポールハリスと共に RI の前身を創設したアーサー・フレデリック・シェルドンの提唱する科学的経営学の理念と相似ている考え方で一流の経営者の取るべき奉仕の実践であると思います。

### <入間 RC・入間南 RC 親睦ゴルフコンペ>

優勝・繁田光会員 準優勝・齋藤栄作会員





社交ダンスのレッスンを受けてました。



ベストグロ優勝  
おめでとうございます



<出席報告> 金井祐一委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
44名	26名	66.67%	76.19%



<ニコニコBOX> 田中快枝SAA

大内様、初瀬川様ようこそ 本日はよろしくお願ひします。 「関谷永久君」

入間南ロータリークラブの皆様、本日は宜しくお願ひ致します。

「宮崎正文君、田中快枝君」

本日¥3,000 累計¥293,164

発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
- Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
- 例会場：丸広百貨店入間店 6F バンケットホール Tel. 04-2963-1111
- 例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員：吉沢誠十 吉永章子 繁田光 間野尚 佐藤輝武

